



保健センターからの

👨‍👩‍👧 ツインキッズクラブ

双子ちゃん三つ子ちゃんの子育てをしている方、双子以上を妊娠している方、皆さんで集まって、おしゃべりやお友だち作りをしませんか。

とき／①9月29日(火) ②11月20日(金)10時～12時

ところ／①吹上保健センター ②鴻巣保健センター

対象／市内在住で双子以上を妊娠している方及び双子以上のお子さんと保護者

内容／①ミニアスレチック、フリートーク ②外遊び、フリートーク

申込み・問い合わせ／開催前日までに電話で吹上保健センター

♥️ 女性の健康相談

女性特有の症状(月経異常・産後うつ・更年期障害・尿失禁等)について、保健師が個別相談をお受けします。

とき／9月11日(金)、11月27日(金)①9時 ②10時 ③11時

ところ／鴻巣保健センター

対象／市内在住の女性

持ち物／健康手帳(お持ちでない方は当日交付)

申込み・問い合わせ／開催

前日までに電話又は直接鴻巣保健センター



♥️ 各種相談のご案内

詳細は鴻巣・吹上保健センターに電話でお問い合わせください。

いきいき健康相談

とき／9月3日(木)14時30分～鴻巣、9月25日(金)14時30分～吹上
申込み／開催前日まで

こころの健康相談

とき／9月2日(水)臨床心理士＝13時30分～鴻巣、保健師＝13時30分～吹上
申込み／開催前日まで

ポピークラブ

とき／9月14日(月)13時30分～吹上
申込み／開催前日まで



漢方薬は一般的な効果の穏やかなものが多いことから副作用がないと思われる方もいるでしょう。しかし、薬である限りどのような薬にも薬効があるように副作用があります。

漢方薬はその人の体力を診て決めるため、病名が同じでも患者によって使われる薬は異なります。

漢方薬は一般的に効果の穏やかなものが多いことから副作用がないと思われ方もいるでしょう。しかし、薬である限りどのような薬にも薬効があるように副作用があります。

漢方薬は一般的な効果の穏やかなものが多いことから副作用がないと思われ方もいるでしょう。しかし、薬である限りどのような薬にも薬効があるように副作用があります。

Q 漢方が体にやさしいと聞きましたが、一般の薬との違いはなんですか？
また、どのように処方してもらえますか？

A 漢方とは、古く中国から伝わりわが国で発展して定着したいわゆる東洋医学のことで、江戸時代末期に蘭学と呼ばれた西洋医学と区別するために使われ始めた言葉です。その原料は薬効のある植物・動物・鉱物などから出ています。また、漢方薬は一つの成分から出来ているのではなく複雑な多くの成分が一緒になって出来た薬です。その有効な成分の多くは腸内細菌によって吸収されやすい形に変えられ効果が現れるため、空腹時に服用するほうが速やかに腸内細菌のいる場所(腸)に到達し効果が起こることになります。

ワンポイントアドバイス

冷え性に生姜を効果的に使うためには生でなく加熱することで効果が出ます。すりおろして熱湯を加えたり、鍋物やスープにして召し上がってください。



(鴻巣薬剤師会)



のお知らせ

●問い合わせ●

鴻巣保健センター ☎543-1561、FAX 543-5749
 吹上保健センター ☎548-6252、FAX 549-2696
 川里保健センター ☎569-3141 (鴻巣保健センターへ転送)
 ※鴻巣保健センターにお車でお越しの方は、市役所
 駐車場をご利用ください

胃がん・肺がん・結核検診のお知らせ

検診会場：鴻巣保健センター		
申込み開始日時	検診日	性別
9月8日(火) 9時～	10月22日(木)	女性
	10月23日(金)	男性
	10月25日(日)	女性
	10月26日(月)	男性
	11月3日(祝・火)	男性
	11月4日(水)	女性
	11月5日(木)	男性

検診会場：吹上保健センター		
申込み開始日時	検診日	性別
9月10日(木) 9時～	10月7日(水)	女性
	10月8日(木)	男性
	10月12日(祝・月)	女性
	10月13日(火)	女性
	10月14日(水)	男性
	10月15日(木)	女性
	10月16日(金)	男性
	10月18日(日)	男性
	10月19日(月)	女性

検診会場：川里農業研修センター		
申込み開始日時	検診日	性別
9月9日(水) 9時～	9月29日(火)	女性
	9月30日(水)	男性
検診会場：田間宮生涯学習センター		
申込み開始日時	検診日	性別
9月9日(水) 9時～	10月1日(木)	女性
	10月2日(金)	男性
検診会場：あたご公民館		
申込み開始日時	検診日	性別
9月9日(水) 9時～	10月29日(木)	女性
	10月30日(金)	男性

【共通事項】

申込み／上記の各申込み開始日から電話で受付します(郵送・FAX不可)

※申込時に、希望する検診名(①胃がん検診のみ ②肺がん・結核検診のみ ③胃がん、肺がん・結核検診同時受診)と希望の検診日・受付時間(A 8時30分～9時 B 9時30分～10時 C 10時30分～11時)を伺います。なお、定員に満たない場合は、申込日以降、検診日前日(平日のみ・8時30分～17時)まで受付します ※田間宮生涯学習センター・あたご公民館・川里農業研修センターの受付時間は、B・Cのみ

申込み電話番号／543-1561又は548-6252

対象／市内在住の40歳以上の方(昭和51年4月1日以前に生まれた方)

定員(各日)／胃がん 鴻巣保健センター・吹上保健センター=100人、川里農業研修センター=80人、田間宮生涯学習センター・あたご公民館=1日目80人、2日目60人

肺がん・結核 鴻巣保健センター・吹上保健センター=120人、川里農業研修センター・田間宮生涯学習センター・あたご公民館=80人 ※勤務先で受診される方や妊娠中の方は、受診できません

持ち物／健康手帳(お持ちでない方は当日交付)・検診費用

検診時の注意／●ボタン・金具・ベルト・貴金属・湿布・エレキバン・カイロ等は、レントゲン検査の支障となるため、必ず外してください。検査着の用意はありませんが、無地のTシャツとジャージ等のゴムのスポンであればそのまま検査できます。ただし、プリントや刺繍の上着は避けてください ●髪が長い方は肩にかからないようにまとめてください ●問診表の記入があります。眼鏡が必要な方はお持ちください ●当日の受付は来所順です。待ち時間が長くなるのが予想されますので、ご了承ください

その他／検診は男女別の日程で実施します。都合がつかず、異性の検診日をご希望の方は、Cの受付時間枠(10時30分～11時)の最後の受付になります

【胃がん検診】

対象とならない方／次の①～⑦に該当する方は受診できません ①食道・胃・小腸・大腸等の開腹手術(腹腔鏡下手術を含む)を受けた方、又は治療中や経過観察中の方 ②過去の検診で、発疹等のアレルギー症状が出た方 ③腎不全で、現在透析中や心疾患により水分制限を受けている方 ④慢性呼吸器疾患等で常時在宅酸素吸入をしている方 ⑤妊娠中又は妊娠の可能性のある方 ⑥重度の便秘症の方 ⑦高熱や全身衰弱の強い方

費用／500円 ※生活保護世帯は受給証を持参により無料

検診内容／問診・バリウム造影検査(検査終了後に下剤をお渡しします)

検診時の注意／前日 ●飲酒しないでください ●20時(就寝3時間前)までに食事を済ませてください

●20時以降にのどの渇きが強い場合は、コップ1杯(150cc～200cc)程度の水分補給(水又はお湯)は差し支えありません

当日 ●のどの渇きが強い場合、検査の3時間前までであれば、150cc程度の水分補給(水又はお湯)は可能です ●飲食(ガムや飴を含む)や喫煙は控えてください ●降圧剤などの薬を服用の方は、主治医に相談してください。当日の朝に内服した場合は、会場の受付で担当者にその旨を伝えてください ●検査後にバリウムの排泄を促すため下剤を飲んでいただきますが、その後も長く腹痛等が続く場合は、医療機関での受診をお勧めします ●過去に開腹手術(胃・腸・胆のう等、帝王切開も含む)をされた方や、現在腹痛・お腹の張り等の腹部症状のある方は、医療機関での受診をお勧めします

【肺がん・結核検診】

費用／100円(喀痰検査は別に後日300円)

※生活保護世帯は受給証を持参により無料

検診内容／問診・レントゲン撮影(問診結果により喀痰検査)

【個人情報の取り扱いについて】

受診者の個人情報は、適正かつ正確に取り扱いをします。なお、詳しい説明は市ホームページをご覧ください。鴻巣保健センターへお問い合わせください。

